

# 緑土会の活性化へ向けて 「関東緑土会だより N〇23」

20200229 発行

## 1、誌上クラス会 「〇B会だより」(別紙資料)

「〇B会だより」と称して2018年4月より「関東緑土会」により〇B訪問先などを選定・企画し掲載しています。

第23回目として「関東緑土会だよりN〇23」については

- 1、誌上クラス会「〇B会だより」 パブリックプランニング〇B訪問 20200207 (別紙資料)
- 2、誌上クラス会「〇B会だより」 神奈川臨海鉄道〇B訪問 20200226 (別紙資料)
- 3、平成31年武工会（むさこうかい 茨城県） 開催日2月2～3日 (別紙資料)
- 4、「誌上クラス会 訪問先 一覧」毎月更新 (別紙資料)

・今回「株式会社 パブリックプランニング」に堀込 力さん（昭和55年卒業）を船越顧問が訪問しましたので、その時に撮影した写真を紹介します。堀込 力さんは、会社を昭和59年に設立され現在までご活躍中です。また原稿を早々に寄稿して頂きましたので合わせて紹介します。

・堀込 力さんの紹介で2月26日に神奈川臨港鉄道株式会社に金子正典さん（昭和55年卒業）を船越顧問が訪問しました。金子さんは川崎市役所〇Bで川崎市役所支部や武蔵工業大学川崎市役所〇B会の現況などの情報を頂くことが出来ました。

今後「川崎市役所〇B訪問」という形で紹介できればと思っています。

・また、今回茨城県の令和2年武工会総会・懇親会が開催されましたので近況写真と記事を紹介します。

会員の皆さんには、職場内、地域、学年ごとのクラス会、研究室の〇B会、クラブ活動の〇B会など、各種の集まりが開かれて、出席されていると思います。

この集まりは各種組織内での会合のため横の繋がりが弱く広がりが狭いと感じています。

また〇B全員の消息が分かっている訳ではなく、仲間の消息を知りたい等の希望もあり、何らかのツールが欲しいとの話も聞こえています。

「〇B会だより」は緑土会卒業生・在校生が自由に活用して頂ければと思いますが、「関東緑土会」として積極的に「待ちの姿勢ではなく」〇Bを訪問し記事を収集・募集・掲載するようにしていきたいと思っています。

## 2、「関東緑土会だより」

### (1) 関東緑土会だより

- ・「関東緑土会」の活動を紹介したり、会合の報告をしたり、「OB会だより」の経過・企画説明など、この「関東緑土会だより」にて紹介していきたいと思っています。
- ・誌上クラス会 「OB会だより」の訪問時には、以下のことを緑土会OBの皆さんにお願いしています。

- ① 緑土会活動の活性化に向けて「緑土会ホームページ」の紹介とリサーチ依頼
- ② 緑土会総会・懇親会に出席の依頼（今年は11月10日土曜日開催予定）
- ③ 交友会のメール登録のお願い（「都市」やホームページを参考に登録促進）
- ④ 「りょくど」や「関東緑土会だより」への原稿の投稿依頼
- ⑤ 緑土会OBの紹介依頼
- ⑥ その他

### (2) 編集後記

皆さんお忙しい中原稿を書いて頂き感謝しております。

学生諸君や入社したての緑土会OBの皆さんに読んでいただき「緑土会OB会員」が色々なところで活躍していることが情報として伝わり参考になれば幸いです。

今月号までの掲載までで、来月号以降は「総合技術コンサルタント株式会社」「（一般財団法人）港湾空港総合技術センター」「東洋建設株式会社」「東亜建設工業株式会社」「株式会社ビー・ビー・エム」「東京都下水道サービス株式会社」の各社の「緑土会OB会だより」の原稿を頂き次第掲載予定です。

また今後の新規紹介ですが、皆さんより情報を頂ければ、緑土会OBを訪問し順次掲載することを予定しております。

「誌上クラス会 訪問先一覧」を毎月更新して「別紙資料」として掲載することにしました。ご覧ください。

今後の企画として「緑土会女子OB会」として意見交換会を開催する構想もあります。

助成を代表してあるゼネコンの女性OB会員に声をかけています、ご期待ください。

上記については何かご意見いただければ幸いです。

今年度からは、会社訪問を発展させて「現場で活躍をされている緑土会会員の紹介」を今後テーマとして取り上げておりますが紹介してほしい会員・会社などあれば紹介願います。

緑土会会員の紹介だけでなく、掲載が許される範囲で現場の状況などを誌上にて紹介します。

今後も原稿提供を皆様にお願いしています。よろしくお願いします。

## 緑土会OB訪問

「株式会社 パブリックプランニング」 訪問日 2月7日

横浜駅より2駅目の関内駅よりほど近くにある「横浜大通り公園ビル」にある「株式会社 パブリックプランニング」に堀込 力さん（昭和55年（1980年）土木工科卒）を関東緑土会の船越顧問が訪ねました。この辺は、小林が若かりし20代から40代まで勤務していた思い出の場所（関内駅前と長者町駅前）です。

堀込さんは、昭和59年11月に株式会社 パブリックプランニングを設立され、現在までご活躍中です。

次ページ以下に「関東緑土会 OB会だより原稿」を頂きましたので紹介します。



堀込 力さん（昭和55年卒業） 右 船越顧問



## 関東緑土会 OB 会だより原稿

初めまして、昭和 55 年（1980 年）土木工学科卒業の堀込と申します。

2 月 7 日に船越顧問の来社を受け、顧問をはじめ諸先輩方の活躍を聞くに当たり微力ながらこの度、OB 会だより原稿を書かせて頂く事となりました。

まずは自己紹介をいたします。

私が在籍した研究室は交通研で当時、岩崎助教授の元、渋滞の原因解析なる課題に取り組み無事卒業し、昭和 55 年 4 月に横浜市にあるコンサルタント会社に就職しました。

その会社で 3 年務めたとき、この先の人生を考えたく退職し、始めて親元を離れて知人を伝手に白馬にある峰方スキー場の宿泊 200 名が可能な大規模なペンションのマネジャーとして住み込みで働きながら人生で大切な色々な事を考え学ぶことが出来ました。

翌年、父の急死の知らせがあり、峰方を 1 年で去ることになり突然無職の状態で家に戻ることになりました、3 年務めたコンサルタント会社の上司、知人の方の助けもあり昭和 59 年 11 月に（株）パブリックプランニングを設立して現在に至っております。

たかだか 3 年の知識で会社を立ち上げ仕事を受注することの困難さ、受注してもやり遂げる実力の無さを痛感しながら日々勉強、努力の毎日で、発注元にも多々ご迷惑をお掛けしながら、ここでも多くの事を学ばせて頂きました。

現在では会社も元受け展開もしております、小さいながら少しでも社会貢献ができるよう社員共々毎日を真摯に過ごしております。

諸先輩方を前に甚だお恥ずかしい限りではございますが、若くして会社を立ち上げた無謀な行為が与えてくれた現実の厳しさ、困難な環境から始めた事からもたくさん学びました、会社設立後、36 年間で私が学んだ、次項の日々の生き方を弊社の役員、管理職にも参考になればと話をしております。

次項の項目で掲載が許される範囲で抜粋、編集をお願いできれば幸いです。

## 生きる道標

2013~2014 記

### 1. 自分に正直にベストを尽くせ。

人は弱い生き物で都合の良い解釈、言い訳を考え自らの立場を優位に保とうとします・・・時には自己暗示に近い状況さえ作りますが、胸に手を当て自分の気持ちに正直に嘘なく生きる事・・・それが日々ベストを尽くす事です。

### 2. 努力、経験には一切の無駄はない。

人は好きな事は無駄な事と思っていても頑張ばますが、無駄だとか言う事は最初から頑張れないと思った事です・・・努力、経験は全てかけがえのない己の知識、人生の積み重ねとなります。

### 3. 無理です、出来ません、は結果を出してこそ言える。

最初から無理です、出来ませんと思った瞬間から出来ませんではなく遣りませんに変わります・・・出来る可能性を全て放棄する事に成ります。無理ならば無理だという結果を出しなさい、其処から何かが必ず見えてきます。

### 4. 優しくあれ、そして厳しくあれ。

優しく成れると言う事は心に余裕を持てると言う事・・・厳しく成れると言う事は自分に正直に成れると言う事・・・自分に正直に生きられる人は他人の心を見て取れ、理解をして上げられるから優しくなるのです。

### 5. 愛されたいのであれば愛を求めるのでは無く、自ら愛を与えなさい。

人は常に誰かに必要とされたい、愛されたいと思っているものです。見返りを求める愛には・・・見返りを求める人からの愛しか与えられません。人は無二の愛で愛せたならば必ずやその人はあなたを愛してくれます。

### 6. 正直に真っ直ぐ生きなさい。

人は正直に生きようとすればするほど色々な壁に当たります、壁を乗り越えて、倒して、壊して・・・進むのも一つの方法です。また、壁を避けて、迂回をして、遠回りをして・・・進むのも一つの方法です。

どちらを選択しても、間違った道に進まずに、また元の真っ直ぐな道に戻れば良いのです。

### 7. 生きる全てが自分のキャリアです。

どんな経験でも其処には自らの成長に大切なものがあるはずです。

それは自らがどの様な思い、考え、工夫・・・を持って物事に臨むかにより無駄にもなるし、教えにもなります。

必要なない経験、日常などは決してありませんから、毎日を大切に生きなさい。

### 8. 隣人を信じなさい。

本当は世の中に悪い人はいません。人を疑うと自分自身の心が病んできて物事をはっきりと判断、理解出来なくなります。

人は弱くて賢い動物ですから、誤魔化し、嘘をつきますが・・・本当は自分自身が一番分かっているのです・・・自分が何をし、何を言っているのかは。

9. 一步を踏み出せ。

人間の能力は皆同じ様なもので、思い、創造、アイディア・・・は皆共通したものばかりだと思いますが、なのに結果は大きく違ってきます。

何故か・・・それは実現に向かって一步を踏み出す勇気です、一步踏み出さなければ結果は出ませんが、一步踏み出せば良くも悪くも努力を重ねれば結果が出ます、生きる上で重要な経験が出来るはずです。

10. 相手に背を向けるな。

人は誰しも背を向けて関りたく無い相手はいます・・・本当に相手が嫌な人なのか？自分の言う通りに成らないからなのか？冷静に考えてみてください・・・我儘な自分の好き嫌いで背を向けてはいけません・・・これから的人生に本当は必要な人なのかも知れません。

11. 相手を責める前に我が身を振り返り反省しなさい。

人は何か問題が起きると必ず他人や自分以外の事のせいにしますが、本当に自分自身には問題は無かったのか・・・少なくとも多少の問題は絶対に有ります。他人を責める前に自分自身に自問自答しなさい、自分に間違えが無かったか・・・素直に非を認め反省する事は己を知り、成長する大切な機会となるのです。

12. マインドコントロールしなさい。

生きると言う事は日々色々な障害を乗り越えていくと言う事です。

1日を幸せに終わる事は明日への活力となります。正直に生きれば生きるほど障害は多く険しいものとなります、障害に当たったときは真剣に考え自分自身の心と正直に対話をして乗り越えるもよし・・・避けるもよし・・・ただし後悔しないで穏やかに元の正直な道に戻れるよう頭ではなく、自分自身の心を納得させるすべを身に付けなさい。

13. 自己暗示を掛かけるな。

人間は賢く弱い生き物で、都合よい考え方で困難から逃避をすることが出来る唯一の生き物です。知らず知らずに自らを偽りの思考で言い聞かせ楽な方向に向かいます・・・自らを偽っていると言う自覚が有るうちに正直な道に戻りなさい。偽り続けて生きていくのは自ら辛く寂しい人生を進むと言うことです。

14. 己の地位、立場におごるな。

人は皆平等であり、偉い人はいません。その人が生きている社会での立場、権限により人は偉いと勘違いをします・・・貴方は「本当に人間として偉い」のですか・・・立場が変わっても貴方は偉そうにていられるのですか・・・本当に人に尊敬される人は「立場や権限」ではなく「人間性や生き方」を尊敬されるのです・・・決して勘違いをしてはいけません。

15. 己を知りそして認めなさい。

他人の評価をする事は簡単ですが貴方は己の評価をしていますか・・・己の弱さ強さ優しさ厳しさ・・・己の心を知り得て初めて他人の心がほんの少し見えて来ます。己の心が見えていない人には、他人の見た目の姿しか見えずに人の思い、心は見えません。

16. 人を育てるには生き様を見せよ。

子供や後輩や部下・・・人は皆違う考え方や思いがあり、貴方の想いを押し付けに話をした所で本当の意味で分かって貰えますか・・・分かって貰い、理解して貰い、その事を実際に行動に移せるようにして貰うには、貴方の生き様を見せて話しをする事です。それには先ず貴方が己に正直に真っ直ぐに歩む事です。その姿を見せる事が出来て、初めて話す言葉に貴方の想いが宿ります。

17. 幸せは心の中にあるものです。

人により幸せを感じる対象はまちまちです。自己欲が満たされたときに幸せを感じる・・・それは心の中の欲・・・余りに大きな欲、贅沢な欲・・・そんな欲より些細な、身近な小さな欲を沢山持てる人の方が幸せな人生を過ごせるものです。

18. ついて良い嘘、悪い嘘。

己の心につく嘘、自己保身の為の嘘について良い嘘は何一つ有りません。しかし他人につく嘘には思い遣りの嘘・・・励ましの嘘・・・救いの嘘・・・ついて良い必要な嘘があります。

19. 皆に平等な時間、毎日を大切に生きる。

世間的に見れば今の世の中では確かに生まれた環境により幸、不幸は存在しますがそんな中でも時間は全ての人に平等に与えられます・・・そんな平等の時間、毎日を、いかに大切に努力をして過ごすことにより心豊かに幸せな自らの人生を切り開くことが出来て、その積み重ねが今の自分は幸せだと毎日思えるのです。

20. 幸運、不運は自らの生き方。

よく「私は不運だ」と嘆きますが本当に不運なのでしょうか、自ら不運に向かって歩いていませんか・・・振り返ってみてください・・・貴方は真っ直ぐ一生懸命に努力をしていれば、努力をしなかった時の自分より、きっと幸運であると思います・・・幸運、不運は訪れるものではなく自らが進んでたどり着くものです。

21. リーダーとは。

リーダーとは成りたくて成れるものではなく、リーダーに成りたくなくても、周りの人々が認めた者が自然発生的にリーダーになっていくものです。そこからリーダーとしての自覚、責任感、指導力等を学び、そして磨き、努力してリーダーとして認めてくれた者達に進み行く道を印せる者が真のリーダーと成って行きます。故にリーダーとは進み行く道を印せなく成った時・・・私利私欲、自己保身を意識した時・・・その時は自ら潔くリーダーを退く責任もあるのです。

22. 「解っている」と言う事の真意。

人は自らの考え方や他人から聞いた意見に対し「解っています」と言います・・・貴方は本当に解っていますか・・・言葉の意味や話しの意味を理解しているだけではないですか・・・解っているという事はその意味する事を実行し、努力する事が出来て、初めて解っていると言う事なのです。

23. 道を切開くとは。

長い人生を生きると言う事は幾重にも枝分かれをした道の一本を選択して歩んで行くという事です・・・自らが信じた道を精一杯努力して歩み切った時、結果はどうあれ、初めて次に進む道が開きます。中途半端な努力、諦めの努力からは何の結果も得られず次に進む道も見えず、己の進むべき道を歩む事は出来ないです。

24. 失敗、挫折からは人生を学び、成功からは方法を学ぶ。

人生は幾度となく結果を求められる状況に遭遇します、成功して良い結果を残せば周辺からの評価は高く人間は高慢にもなってしまいます。成功から学べる事は、成功する為の自信、努力、方法でありこれも大切な経験だがです。失敗、挫折からは自身の力量、己の足りない物、物事を成すべく想い、原因、反省など・・・成功する為の多くを学ぶだけではなく、一人の人間としてどう有るべきか、どう生きるべきか・・・己を知り先の人生にとって多くの大切な事を学べる経験となります、その経験を生かすためには謙虚に、冷静に自分を偽ることなく素直に失敗を認め己に足りないものをしっかりと受け止め是正し成長する努力が必要です。

## 25. 豊かな人生とは。

豊かな人生とは心の胸に内に在るものです。

欲しい物を得て・・・美味しい物を好きだけ食べ・・・異性にももて・・・贅沢な品に囲まれて生きる事もきっと幸せな人生の一部なのでしょう・・・ですがその為に過度な無理を積み重ね、自分のやりたいことも諦め、ただただ欲を満たす為に毎日を生きる事が本当に幸せで豊かな人生といえるでしょうか・・・人間は唯一物欲を持っている生き物です、この欲が有るから頑張る事も出来るし、己が不幸であると思う事もあります。もしも全ての欲を捨て去れたらどうでしょう・・・毎日を心穏やかに平和で豊かな人生を送れると思います。欲を捨てる事は難しい事でもあり、豊かな人生に繋がるための欲がなくては努力もしなくなるでしょう・・・欲に惑わされずに己の進む路、成すべき事に向かい毎日をしっかりと生きることが豊かな人生へと繋がって行きます。

以上に綴った話は私が今まで生きてきた人生で学んだ事です・・・全てを理解し想い行動をする事は難しい・・・私も全てが出来ているとは思いません。

ただ、いつも心に留め、迷ったときは想い考えて己を真っ直ぐ見る機会になりました。

これから社会を担っていかれる若い皆様に多少なりとも参考になれば幸いだと思います。

堀 込 力

## 番外編：勉強の仕方

### 1. 学生は嫌でも毎日学校に通い 6 時間程度は授業を受けます。

この 6 時間の過ごし方で人生は変わります、殆どの学生は授業中一生懸命にノートを取り、それで勉強、学習をした気になります。

極端な話しノートなど綺麗に取る暇が有るなら、懸命に覚える努力をしなさい。

学習は毎日の積み重ねです、例えば

- ・英語の単語を毎日確実に 1 個覚えれば一年で 365 個、中高校 6 年間で 2,190 個、勿論以前に覚えた単語を忘れるのも当たり前で、その確認、復習をしながら毎日 1 個を覚える努力を 1 年間続けると知らないうちにかなりの単語を覚える事になります。
- ・数学物理は授業中にノートを取る事に必死になるのではなく、公式の意味、成立ち、結果を導く為の数式の組み立て・・・等の真意を理解する事が大切なのであり、公式の意味を理解せずに暗記しても応用問題には対応が出来なくなります。
- ・歴史等の暗記物は英語の単語と同じで毎日の繰り返しが大切で毎日必ず決めた時間は暗記する努力をしながら本を読む。

ただノートを綺麗に取る、ただ本を読む、確かに勉強をした気にはなります・・・しかし殆ど勉強をした事にはなっていません。

物事の本質を理化し覚える努力をし、毎日の 6 時間を生きた時間にする事が最も大切な事なのです。

# 緑土会〇B訪問

「神奈川臨海鉄道株式会社」

訪問日 2020年2月26日

今回は、2月7日に訪問した(株)パブリックプランニング 堀込さん(昭和55年卒)のご紹介で、神奈川県川崎市川崎区にある 神奈川臨海鉄道株式会社 金子正典さん(顧問)を関東緑土会の船越顧問が訪ねました。

金子さんは、昭和55年(1980年)土木工学科(コンクリート研究室)を卒業後、川崎市に入所され、平成30年4月から現在の会社に在籍されています。

神奈川臨海鉄道株式会社は、日本貨物鉄道株式会社や他の臨海鉄道・通運各社と連絡運輸を行い、日本全国へ貨物を鉄道輸送している会社です。

顧問室で金子さんと一緒に撮った写真を載せます。



金子正典さん  
(昭和55年卒業)

8F	株式会社アステック 株式会社アネストリューションズ 株式会社アブリコット 大河内金属株式会社
7F	神奈川臨海鉄道株式会社 川崎市 市民文化局 協働・連携推進課 市民活動推進課 団体課
6F	国際ケーブル・シップ株式会社(KCS) 川崎市 経済労働局 労働雇用部 川崎市勤労者福祉共済(かわさきハッピーライフ)
5F	株式会社 ソフトム 川崎市生活自立・仕事相談センター

なお当日金子さんより「令和元年川崎市役所支部役員名簿」や「武蔵工業大学川崎市役所〇B会名簿」を頂きました。

ちなみに 川崎市役所支部長 山田さん、副支部長木村さん・鈴木さん、事務局長中村さん

幹事として 若林、大野、吉田、鈴木、水野、野口、菅原、濱田さんの8名

会計 萱野、小林さん、会計監査服部、定山さん

今後「川崎市役所〇B訪問」という形で紹介できればと思っています。

ご期待ください。

「武蔵工業大学川崎市役所〇B会名簿」には30名の皆さんのが記載されていました。



船越顧問 金子さん

かなりん NEWS

**【宇都宮と横浜港を結ぶ海上コンテナ貨物の鉄道輸送】**  
平成30年3月のダイヤ改正で、宇都宮発の上り列車に関して  
翌日引渡しが可能になりました！



区間：宇都宮（タ）駅～横浜本牧駅（神奈川臨海鉄道）  
運転：平日（月～金） 1 往復

輸送能力：最大 6 TEU（コンテナ貨車 3両）

スケジュール：

【上り】宇都宮（タ）18:00 締切  
⇒ 横浜本牧 翌日 11:00 引渡し  
【下り】横浜本牧 10:00 締切  
⇒ 宇都宮（タ）翌日 7:00 引渡し



JR貨物グループ  
**神奈川臨海鉄道株式会社**

執行役員 京浜港事業室長

**金子正典**

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2

川崎フロンティアビル7階

TEL 044-245-8150 (営業推進部直通)

044-244-1226 (代表)

FAX 044-211-0933 JR 052-3378

E-mail : m-kaneko@kanarin.co.jp

website: <http://www.kanarin.co.jp>



エコラベルマーク



# 茨城県 武工会（むさこうかい）令和2年総会・懇親会に出席して

関東縁土会 船越靖彦 41年土木工学科卒業

昨年の2月に引き続き、茨城県「武工会」総会及び懇親会に出席しましたので紹介します。

今年は2月1日（土曜日）に例年と同じく「いこいの村」にて開催されました。

幹事の川久保さん、倉持さんお疲れ様でした。また有難うございました。

案内状と縁土会OB会員での集合写真も添付しますのでご覧ください。

昨年の総会時での集合写真も合わせて掲載しました。

武工会（むさこうかい）を改めて紹介したく、昨年「関東縁土会だよりNO11」に掲載した記事を再掲載しました。（1）～（3）

## （1）主要メンバー

総勢 36名

会長	小林克夫氏	土木56年卒業
副会長	後藤浩一氏	建築60年卒業
	君山浩一	土木63年卒業
幹事	川久保敦史	土木H15年卒業
幹事	倉持 稔昭	都市基盤 H21年卒業

## （2）総会

総会は懇親会の前段にて開催

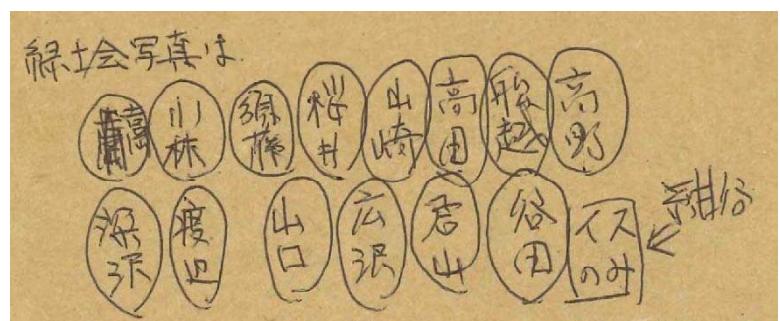
開催地は茨城 淵沼湖畔の県関連施設にて2月第一土日に開催

いこいの村「渕沼（ひぬま）（茨城県鉾田市）

## （3）「武工会」とは

- ・本会は会員相互の親睦を図り、意見交換を行うことを目的として、平成5年に茨城県庁職員であった廣澤行雄氏（S37土木卒）を発起人として、県庁職員を中心メンバーとして発足しました。
- ・現在、会員数は約30名。武蔵工業大学、又は東京都市大学を卒業した者で、茨城県在住又は勤務する者及び茨城県に縁（ゆかり）のあるOB有志の集まりです。
- ・会長は小林克夫氏（S56卒土木）、毎年2月に1泊2日で総会及び懇親会を開催しています。

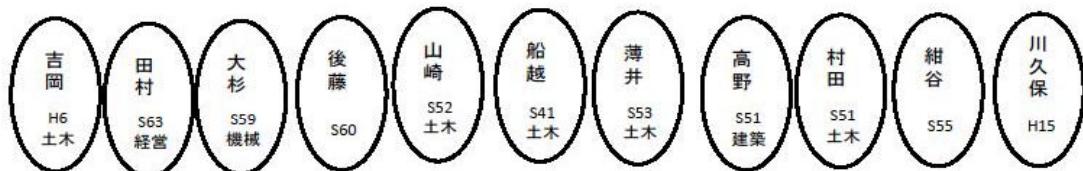
## 武工会 令和2年総会・懇親会 集合写真



## 武工会（むさこうかい）平成31年総会・懇親会



平成31年 武工会 写真並び



## 誌上クラス会 訪問先 一覧

会報「りょくど」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りょくど No.24 (2018/03/31)	2018年3月19日	株式会社 森本組 東京本店	柏原 恵一 石原 正志	S.57年卒 S.58年卒		船越 小林
	2018年3月22日	株式会社 竹中土木 東京本店	安藤 慎一郎 中村 士郎	S.57年卒 H.3年卒		船越 小林
りょくど No.25 (2018/05/07)		ワンダーフォーゲル部 卒部会	船越 靖彦 高崎 智紀	S.43年卒 現役(1年生)		船越
	2018年4月18日	ライト工業株式会社 R&Dセンター	横田 弘一 星野 秀太 関 徹也 中山 豊彦	S.61年卒 H.30年卒 H.6院卒(機械) S.53年卒		船越 中山
	2018年4月20日	大成建設株式会社 横浜支店 土木OB会	佐藤 康夫 石井 克典 渡辺 秀昭 大沼 正彦 小林 哲男 岡田 仁 天田 拓	S.37年卒 S.39年卒 S.39年卒 S.40年卒 S.47年卒 S.48年卒 H.03年卒		小林
りょくど No.26 (2018/06/05)	2018年4月27日	緑土会 大阪訪問 (大豊建設・福田組・鉄 建設)	松井 秀一 永田 佳敬 大沢 悟	S.54年卒 S.57年卒 S.58年卒(機 械)		船越
	2018年5月17日	株式会社 東京ソイルリサーチ	田部井 哲夫 伊藤 雅朗 安 浩輝	S.53年卒 S.53年卒 H.8年卒		船越 小林 中山
	2018年5月22日	関東緑土会 総会・懇親会	五艘章(S41年卒)、川邊富明(S41年卒) 船越靖彦(S41年卒)、小林哲男(S47年卒) 高橋年秋(S48年卒)、鈴木高志(S49年卒) 中山豊彦(S53年卒)、太田一三(S58年卒)			
りょくど No.27 (2018/07/06)	2018年5月9日	青木先輩のご逝去の報に接し		S.44年卒		小林
	2018年6月2日	福島支部での近況報告	佐藤安宏支部長 関根康孝事務局長 伴野史典幹事	S.37年卒 S.55年卒 H.7年卒		船越
	2018年6月21日	京王建設 株式会社	寺門 聰 南 達也 川崎 津良	S.53年卒 S.62年卒 H.4年卒		船越 小林 中山
りょくど No.28 (2018/07/06)	2018年6月11日	東電設計 株式会社	栗原 美津雄 藤井 健知 黒瀬 浩公	S.53年卒 H.3年卒 H.3年卒		船越 小林 中山
	2018年6月18日	福島支部 OB会	由井 理 (中間貯蔵・環境安全事業(株)) 佐藤 幸一 (株)千代田コンサルタント 関根 康孝 (株)オリエンタルコンサルタンツ	S.51年卒 S.54年卒 S.55年卒		船越 小林
	平成30年6月21日	「日本のトンネル技術の国 際化と私の活動」	太田 義和 (太田技術事務所)	S.42年卒		
りょくど No.29 (2018/08/15)	2018年7月7日	千葉支部総会	五艘章(S.41)、船越靖彦(S.41)、宮㟢義昭(S.45)、安田 茂(S.45)、中村進(S.48)、村田慎吾(S.51)、松浦弦三郎 (S.51)、菅澤浩之(S.54)、滝波善裕(S.55)、高橋貞夫 (S.57)、岡田孝(S.59)、北岡聰(S.62院)、高柳昌司(H.2)、 中町源徳(H.7)、久保田融(H.12)、保田裕之(H.12)			船越
	2018年7月23日	川井しげおを励ます会	川井しげお	S.46年卒		小林 太田(S56卒)
	2018年7月2日	株式会社 篠塚研究所	静間俊郎	H.7年卒		船越 小林
りょくど No.30 (2018/09/06)	2018年7月26日	飛島建設株式会社	袴田 歩 渡邊 康之 川里 麻莉子 早川 英一	S.55年卒 H.3年卒 H.22年卒 S.61年卒(機 械)		船越 小林 中山
	2018年8月8日	関東緑土会 鈴木副会長の 送別会	鈴木高志	S.49年卒		小林
		「ドボコン」コンテスト作品募集			(社)建設コンサルタンツ教会関東支部 50周年記念イベント	

会報「りょくど」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りょくど No.30 (2018/10/04)  関東緑土会だよりNo.6	2018年8月23日	セントラルコンサルタント 株式会社	澤田 純一 高橋芳之 大熊正人 大野木隆介 若林晋平	S.58年卒 H.08年卒 H.20年卒 H.27年卒 H.27年卒		船越 小林 中山
	2018年8月20日	エイト日本技術開発株式会社	磯山 龍二 佐々木 秀典	S.53年院卒 H.08年卒		船越 小林 中山
	2018年9月13日	奈良建設 株式会社	佐藤 貢一 萩原 邦郎 島倉 徹也 岩崎 和隆	S60年卒 H02年卒 H06年卒 H11年卒		船越 小林
	2018年9月5日	東急建設 鈴木関東緑土会 副会長送別会	鈴木高志	S.49年卒		小林
		「ドボコン」コンテスト作品募集			(社)建設コンサルタント教会関東支部 50周年記念イベント	
りょくど No.31 (2018/11/07)  関東緑土会だよりNo.7	2018年9月6日	仙台訪問(緑土会) ・青木あすなろ建設 ・陽光建設 ・前田建設	鈴木一功 峯岸勇一	S.63年卒 S.51年卒		船越 小林
	2018年10月15日	ワンダーフォーゲル部	小池精一	S.54年卒		
		日本遺産・谷石文化を探るツアー開催(案内)				
りょくど No.32 (2018/12/03)  関東緑土会だよりNo.8		特別講義 第8章「グローバル社会における経営」		経営システム工学科		
	(2018/9/13) 2018年10月22日	三信建設 株式会社	島野 嵐 大沢 一実 山崎 淳一 原田 良信	H.09年卒 S.52年卒 S.57年卒 H.11年卒		船越 中山
	2018年11月8日	株式会社 カナコン	大木 唯嘉 花上 幸弘	S.59年卒 H.07年卒		船越 中山
	2018年11月7日	校友会主催 「日本遺産・大谷石文化」を探るバスツアー開催				小林
りょくど No.33 (2019/1/23)  関東緑土会だよりNo.9	(2018/10/1) 2018年11月15日	川田工業 株式会社	街道 浩	S.60年卒		(船越 中山) 小林・中山
		オーストラリア紀行記	小林			
	2018年12月20日	幹事忘年会 (小林会長 高橋服会長 船越顧問 中山幹事)				
りょくど No.34 (2019/1/23)  関東緑土会だよりNo.10	2018年12月13日	大日本コンサルタント 株式会社	齋藤哲郎 新井聖司	S.58年卒 (S.60年院卒) H.18年環境情報学科卒		船越 中山
	2019年1月11日	鈴木副会長 近況報告				
りょくど No.35 (2019/3/8)  関東緑土会だよりNo.11	2019年1月30日	株式会社 横河ブリッジ	山下祐次 山浦昭洋 永田 孝 渡邊秀貴 小澤明弘	S.58年卒 H. 3年卒 H. 4年卒(H. 6年院卒) H. 8年卒(H.10年院卒) H.26年卒		船越 中山
	2019年2月2日	茨城県 武工会 平成31年総会に出席させて戴いて				船越
りょくど No.36 (2019/4/9)  関東緑土会だよりNo.12	2019年2月18日	ケミカルグラウト株式会社	菊地孝明 唱 伸吾 渡邊陽介 岩崎結子	S.53年卒 H.10年卒 H.17年卒 H.19年卒		船越 中山
	2019年2月28日	日本ファブテック株式会社	西本哲也	S.56年卒(S.58年院卒)		船越 中山
	寄稿文	「現場に育てられた 土木人生」 株式会社 フジタ	新藤敏則	S.55年卒		

会報「りょくど」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りょくど No.37 (2019/5/10)  関東緑土会だよりNo.13	2019年4月19日	大成建設株式会社 横浜支店土木OB会にて	佐藤 石井 大沼 小林 岡田 白戸 天田 立石	S.37年卒 S.39年卒 S.40年卒 S.47年卒 S.48年卒 S.56年卒 H.3年卒 S.55年卒(機械)		小林
	2019年3月25日	佐藤工業株式会社 職場支部「武佐工会」だより～新藤支部長お疲れさま会～	西村 聰 新藤 修 武井 秀永 中原 哲郎 三澤 啓之 宮澤 竹久 永尾 浩一 和田 圭二 立儀 実 新井 崇聖 平野(田中)絵里子 飯塚 建 田村 隆旺 金田 智之	S.50年卒 S.57年卒 S.58年卒 S.59年卒 S.62年卒 S.63年卒 H.6年卒 H.9年卒 H.22年卒 H.25年卒 H.26卒年 H.27卒年 H.31卒年 H.28卒年		船越
		誌上クラス回 訪問先一覧 (2018/3～2019/3)				
りょくど No.38 (2019/6/2)  関東緑土会だよりNo.14	2019年5月18日	「都庁」の 武蔵工大の同窓会	樋口友行 小口慎吾 他39名	H.03年卒 H.01年卒		
	2019年5月13日	「一般財団法人 首都高速 道路技術センター」 緑土会OB訪問	八崎弘昌	S.57年卒		船越
りょくど No.39 (2019/6/ )  関東緑土会だよりNo.15	2019年5月13日	誌上クラス会「OB会だより」 (一財)首都高速道路技術セ ンター、首都高速道路(株)、首 都高技術、首都高メンテナンス 西東京、首都高メンテナンス神 奈川、首都高機械メンテナン ス、元首都高速道路	八崎弘昌	S.57年卒		
	2019年5月25日	「校友会 福島支部」 緑土会OBだより 集合写真	緑土会会員 17名 原口会長他10名 (計27名参加)			
りょくど No.40 (2019/7/31)  関東緑土会だよりNo.16		印象的な業務とその後の活 動(山登りの記録) (日本工営株式会社)	重田 哲朗	S.39年卒		
	2019年6月4日	緑土会OB訪問 五洋建設株式会社	松尾 史郎	S.57年卒		船越
		五洋建設株式会社 職場支 部「五洋柏会」だより	谷口 修	H.10年卒		
	2019年7月6日	緑土会OB訪問 校友会 千葉支部総会				
	2019年7月4日	「大成建設株式会社 横浜支店」「トップライズ株式会社 関東支社」	小林 哲男 太田 一三 三木 洋人 土橋 功	S.47年卒 S.56年卒 S.61年卒 S.62年卒		
	2019年7月8日	緑土会OB訪問 世紀東急工業株式会社	平本 公男	S.53年卒		小林 船越
	2019年7月8日	緑土会OB訪問 青木あすなろ株式会社	市毛 一宏	S.58年卒		小林 船越
	2019年7月19日	緑土会OB訪問 トップライズ株式会社	太田 一三 浅野 研一	S.56年卒 S.52年卒		小林 船越

会報「りょくど」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りょくど No.41 (2019/8/30)  関東緑土会だよりNo.17		寄稿文 「応援歌・ 緑土音頭の心意気」	五艘 明	S.41年卒		
		誌上クラス会「OB会だより」 株式会社 フジタ	進藤 敏則 伏島 豊太 小林 健 柴田 博之	S.55年卒 S.58年卒 H.05年卒 H.11年卒		
	2019年6月18日	武蔵工業大学 ワンダーフォーゲル部 OB会だより	船越 靖彦 重田 哲朗	S.41年卒 S.39年卒		
	2019年8月2日	前東京都議会議長 「川井しげおを励ます会」	小林 哲男	S.47年卒		
	2019年7月22日	緑土会OB訪問 若築建設株式会社 東京支店	田村 康幸	H.02年卒		船越 中山
	2019年8月1日	緑土会OB訪問 株式会社総合技術 コンサルタン 東京支店	山本 晃弘	H.11年卒		小林 船越 中山
	2019年8月8日	緑土会OB訪問 一般社団法人 港湾空港 総合技術センター	保坂 鉄矢	S.41年卒		船越
	2019年8月6日	緑土会OB訪問 東洋建設株式会社	金子 修司	H.02年卒		船越
	2019年8月6日	緑土会OB訪問 東亜建設株式会社	皆川 昌司	H.03年卒		船越
	2019年8月20日	緑土会OB訪問 株式会社ビー・ビー・エム	高野 真	H.09年卒		船越
りょくど No.42 (2019/9/30)  関東緑土会だよりNo.18	2019年7月22日	誌上クラス回「OB会だより」 若築建設株式会社	田村 康幸	H.02年卒		船越 中山
	2019年9月7日	校友会埼玉支部 総会・懇親会	岡村 和之 萩原三尚七夫 伊田登喜三郎 他13名	S.52年卒 S.24年卒 S.49年卒		船越
	2019年9月20日	緑土会OB訪問 本間道路株式会社	田中 敏晴	S.47年卒		船越
	2019年9月13日	緑土会OB訪問 「地盤技術フォーラム2019」	・三信建設工業(株) ・ライト工業(株) ・ケミカルグラウト(株) ・(株)不動テトラ			船越
りょくど No.43 (2019/10/31)  関東緑土会だよりNo.19	2019年10月4日	緑土会OB訪問 東京都下水道サービス 株式会社	堀口 祐介	S.57年卒		船越
	2019年10月29日	前東京都議会議長 「川井しげお氏 旭日中綬賞 を祝う会」	川井 重勇 鈴木 進 寒川 正信 小林 哲男 大滝 允司 太田 一三	S.46年卒 S.46年卒 S.46年卒 S.47年卒 S.56年卒 S.56年卒		小林
	2019年7月18日	「OB会社の活躍の紹介」 トップライズ株式会社 (東京都市大学での測量学講座)	大滝 允司 太田 一三	S.56年卒 S.56年卒		
		ワンダーフォーゲル部 (昭和41年卒業) 「昭和39年 夏合宿の思い出 と慰霊」	船越 靖彦	S.41年卒		

会報「りょくど」 掲載日	訪問日	訪問先				訪問者
		企業・団体・会合	氏名	卒業年度	備考	
りょくど No.44 (2019/11/ ) 関東緑土会だよりNo.20	2019年11月26日	緑土会OB訪問 <b>伊田テクノス株式会社</b>	伊田 登喜三郎	S.49年卒		船越 中山
	2019年10月22日	緑土会OB 感傷旅行記 (2019_10_22~23)	船越 靖彦	S.41年卒		
	2019年 8月	ドイツ・ベルリン旅行時に見た地下鉄工事風景	小林 哲男	S.47年卒		
りょくど No.45 (2019/12/19) 関東緑土会だよりNo.21	2019年11月26日	誌上クラス会「OB会だより」 <b>伊田テクノス株式会社</b>	伊田 登喜三郎	S.49年卒		船越 中山
	2019年12月5日	誌上クラス会「OB会だより」 <b>仙台市内OB訪問</b>	中村士郎 (竹中土木(株))	H.03年卒		小林 船越
	2019年12月4日	武蔵工業大学土木工学科 (昭和41年3月卒業) <b>「土楽会懇親会」</b>	橋場弘雄(会長) 菊池範次(副会長) 林俊介、上高原健 西村佳憲、林孝雄 久保田義典、土田紘一 船越靖彦、川邊富明 保坂鐵矢、鈴木善久 五艘章、小林隆	S.41年卒		船越
	2019年12月7日	校友会主催「茨城県の歴史と自然・海の幸を満喫するバスツアー(水戸・大洗・那珂湊を巡る小旅行)」	31名参加 緑土会OB会員6名(茨城支部2名) 君山氏、中埜氏、松浦氏 須藤氏 小林・船越			小林 船越
	2019年11月29日	関東緑土会総会・懇親会	五艘章(S.41年卒)、船越靖彦(S.41年卒) 小林哲男(S.47年卒)、中山豊彦(S.53年卒)			
りょくど No.46 (2020/1/31) 関東緑土会だよりNo.22	2020年1月23日	誌上クラス回「OB会だより」 <b>仙台市内OB訪問</b>	中村士郎 (竹中土木(株))	H.03年卒		小林 船越
	2019年12月20日	誌上クラス回「OB会だより」 <b>日本国土開発(株)OB訪問</b>	安済信吾	H.04年卒		小林 船越
	2020年1月27日	関東緑土会編集会議	小林 船越 中山			---